

## 「地域包括ケアシステムにおける経営戦略」

～6年に1度の診療、介護、障害福祉の3報酬の同時改定の影響と地域包括ケアシステムのマネジメントの所在を探る～

2018年は、6年に1度となる診療、介護、障害福祉の3報酬の同時改定と地域医療ビジョンの実行年となり、これから10年の日本の社会保障制度の大枠が示された年となった。プラス基調を前面に打ち出した改定により、国庫負担は合計800億円程度、増加する。診療報酬における本体部分の引き上げは6回連続となり、医療機関の経営改善が期待される。また、前回の15年度改定で報酬を下げた影響により、介護事業者の16年度利益率は平均3.3%で、14年度の7.8%から悪化したことを受け、介護報酬も0.54%のプラス改定であり、12年度の前々回改定以来、6年ぶりの増額となった。さらに障害者福祉サービス等報酬も0.47%のプラス改定とされた。地域医療ビジョンの実現も本格化する2018年に、挑戦より躊躇を、前進より現状維持を願うのではなく、地域包括ケアシステムを基盤とした新たなマネジメント戦略の創設と、これに伴う事業展開や投資をすすめる経営マネジメントが求められている。

皆様の積極的なご参加を頂きたい。

### □ 日時

2018年3月24日(土)

13:00～17:00 受付 12:30

### □ 場所

兵庫県立大学神戸商科キャンパス  
三木記念講堂



神戸市西区学園西町 8-2-1

■神戸市営地下鉄学園都市駅下車 徒歩 10分

主催:産学公人材イノベーション推進協議会  
協賛:兵庫県病院局  
兵庫県立大学大学院経営研究科  
兵庫県立大学大学院経営研究科同窓会

### 今後の開催予定

2018年 5月19日(土)

2018年 10月20日(土)

詳細は準備中

### 【プログラム】

13:00～ 開会挨拶

山口 隆英 兵庫県立大学大学院経営研究科長

13:10～ 基調講演

「地域医療ビジョンの実現と

2018年度の診療報酬・介護報酬の概要」

神田 裕二 (兵庫県立大学大学院経営研究科客員教授)

14:20～ シンポジウム「同時改定が医療、介護現場に与える影響」

【シンポジスト】

筒井 孝子 (兵庫県立大学大学院経営研究科教授)

馬袋 秀男 (一般社団法人「民間事業者の質を高める」

全国介護事業者協議会(略称:民介協) 特別理事、

兵庫県立大学大学院経営研究科客員教授)

神田 裕二 (兵庫県立大学大学院経営研究科客員教授)

【コーディネーター】

小山 秀夫 兵庫県立大学大学院経営研究科教授

16:45～ 閉会挨拶

鳥邊 晋司 兵庫県立大学大学院経営研究科教授

17:00 終了

【お申込み・お問合せ】 兵庫県立大学神戸商科キャンパス内 産学人材育成センター(電話・訪問 月・水・金・土 10:00～15:00)

TEL:078-794-6186 FAX:078-794-6186 MAIL:sangaku1@mba.u-hyogo.ac.jp

氏名	所属先	連絡先 TEL /E-mail	
		TEL:	E-mail:
		TEL:	E-mail:
		TEL:	E-mail:

申込締切:2018年3月20日(火) 申し込み時に定員を超え、参加できない方に限りご連絡いたします。

※ご提供いただいた個人情報は、当イベント関連の案内及び実施以外には使用しません。